



## 競輪補助事業完了のお知らせ

現在の入浴装置は、導入から約15年が経過し、老朽化が進んでいることに加え、メーカーによる故障時の部品供給も困難になってきており、故障時にはご利用者様に入浴サービスを提供できなくなる恐れがあることから、今回、2023年度の競輪の補助を受けて、特殊浴槽及び担架・ストレッチャーを購入し、入れ替えを実施しましたので、ご報告いたします。

この事業により特殊浴槽を使用し入浴されるご利用者様が、安心・安全・快適に入浴できるようになり、その方自身の生活の質の向上に繋がるものと考えております。

今後ご利用者様本位のサービス提供に努めてまいりますので、引き続きのご支援・ご協力をお願いします。

### 記

1. 事業名 2023年度福祉機器の整備補助事業
2. 事業内容 特殊浴槽一式
  - ・介護エイドバス ロベリアプラス浴槽  
スタンダードタイプ ROB-460C×1台
  - ・担架 WS-460×2台
  - ・電動昇降ストレッチャーST-480×2台
3. 事業費総額 8,789,000円
4. 補助金額 6,591,750円
5. 実施場所 千葉県四街道市山梨1488番1  
(福)旭会 特別養護老人ホームあさひ園
6. 完了年月日 令和5年8月3日



社会福祉法人旭会 理事長 長谷川 典子

整理番号	2023M-	037	補助事業者名	(福)旭会	事業項目名	
------	--------	-----	--------	-------	-------	--

## 別紙 JKA補助事業 2023年度 事前計画/自己評価書(4/5)

### 5. 補助事業の自己評価

作成日	2023	年	10	月	2	日	作成者	永野 治彦
-----	------	---	----	---	---	---	-----	-------

#### (a) 個別項目評価

●個別の評価項目について、事前計画/自己評価書(3/5①②) 4. 事前計画 に対する達成状況等を把握し、分析・評価してください。					
(1) 受益者 (ニーズ)	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)			採点	
(2) 事業内容	予定どおり、特殊浴槽(本体×1台、担架×2台、ストレッチャー×2台)を導入した。入札もうまくいき、計画より前倒しで、納入・設置することができた。8月より日曜日を除いた週6日での入浴に使用している。				
事業の新規性または継続の必要性	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)			採点	
事業の発展性	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)			採点	
実施計画・体制	入札等が順調に進み、無事導入することができた。また、現行機器の後継機種であることから、入浴介助員が操作に慣れているため、導入前と人員の変更なく円滑な運用ができています。			4	
(3) 達成目標	事業の実施結果	[達成値] 2023年8月	[達成状況] 100%	[具体的内容] 予定どおり2023年5月に導入に向けた処理を開始し、予定より前倒しで設置工事を完了することができた。	4
	事業の成果・波及	[達成値] 24日	[達成状況] 100%	[具体的内容] 日曜日を除いた週6日稼働させた。 1カ月を4週間として、1カ月の目標値である稼働日24日を達成した。	4
(4) 情報発信	事業の実施結果	[達成値] 入替導入から2ヵ月以内	[達成状況] 100%	[具体的内容] 特殊浴槽の入替に関する記事を写真付きで施設ホームページに掲載した。	4
	競輪・オートレース補助金による事業であること	[達成値] 入替導入から2ヵ月以内	[達成状況] ② 80%	[具体的内容] ・ご利用者様のご家族に対し、競輪・オートレース補助金による特殊浴槽入替を行った内容を記載した写真付きの案内文書は、広報誌の発行時期の確認不足により掲載できていないが、令和5年10月号にて発信する。 ・施設ホームページに競輪・オートレース補助金による特殊浴槽入替を実施した記事を写真付きで掲載した。	3
(5) 自己評価の体制	入浴介助職員により特殊浴槽を使用し入浴される方のうちしっかりと意思表示を行えるご利用者様から入浴に関するアンケート調査を実施し、その結果と併せて、事前計画/自己評価書に沿って評価を行った。結果については、10月中に施設ホームページに掲載予定。			3	

#### (b) 総合評価

総合 評価点	4
-----------	---

●(a) 個別項目の評価から実施状況等を振り返り、事業全体を評価してください。	
(1) 事前計画 (2/5)記載の「補助事業の直接的な目的」を踏まえた、事業全体についての意見・所感	計画より前倒しで導入することができたため、故障の不安なく、継続して利用者へのサービス提供が行えた。また、現行機種の後継機種であり、操作方法はほとんど同じであるため、入浴介助に携わる介護職員に対する操作説明は、短時間で済み、スムーズに導入することができた。
(2) 優れている点・課題、改善すべき点	情報発信については、法人のHPをリニューアルし、「お知らせ」機能を新設することで、より明確に導入PRを行う事ができた。法人広報誌については、発行時期の確認不足により掲載できていないが、令和5年10月号にて発信していく。
(3) その他、アピールしたい点、是非知ってもらいたい点	今回の補助事業の採択を機に、法人のHPをリニューアルしたことにより、ご利用者様のご家族様をはじめ、多くの方に導入のPRを行うことができた。

整理番号	2023M-	037	補助事業者名	(福)旭会	事業項目名	
------	--------	-----	--------	-------	-------	--

## 別紙 JKA補助事業 2023年度 事前計画/自己評価書(5/5)

### (c) 事業の促進・阻害要因の自己分析

- 事業の目標達成を促進した、あるいは阻害した要因について、「要因分類」(1)~(15)の「促進」または「阻害」欄に「\*」を記し、要因の内容を a 欄に、阻害要因への対応あるいは今後この分析結果をどう活かすかを b 欄に、それぞれの要因分類の番号(1)~(15)を付して、具体的にご記入ください。
- 促進または阻害要因が無い場合には、(16) の欄に「\*」を記してください。

事業の促進・阻害要因の自己分析					
	促進	阻害	要因分類	a. 促進または阻害要因の具体的な内容	b. 対応、今後この分析結果をどう活かすか。
内部 要因			(1) 経費	(4)事前計画では、令和5年10月導入予定としていたが、契約までの手続きが順調に進んだこともあり、前倒しで導入することができた。  (5)法人広報誌への掲載が発行時期の確認不足により遅れたしまった。	(5)前もって、広報担当に発行時期の確認を行うことを徹底する。
			(2) 実施体制 (人員、関係機関の協力等の確保)		
			(3) 資材調達 (事業実施に必要な物資等の確保)		
		*	(4) 実施期間 (事業終了までに要する期間)		
		*	(5) 事業運営のノウハウ (進捗管理、資金管理等)		
			(6) 設計仕様の変更 (主に建築)		
			(7) その他		
外部 要因			(8) 受益者の規模・ニーズ		
			(9) 実施体制以外の団体等の協力・支援		
			(10) 関連法制度の変更		
			(11) 利害関係者(受益者以外)の要望への対応		
			(12) 災害の発生(地震、洪水等)		
			(13) 同様の技術開発		
			(14) 競合するサービス・事業の出現		
		(15) その他			
		(16) 特になし			

## 自己評価の実施記録

【評価責任者】 施設長 長谷川 典子

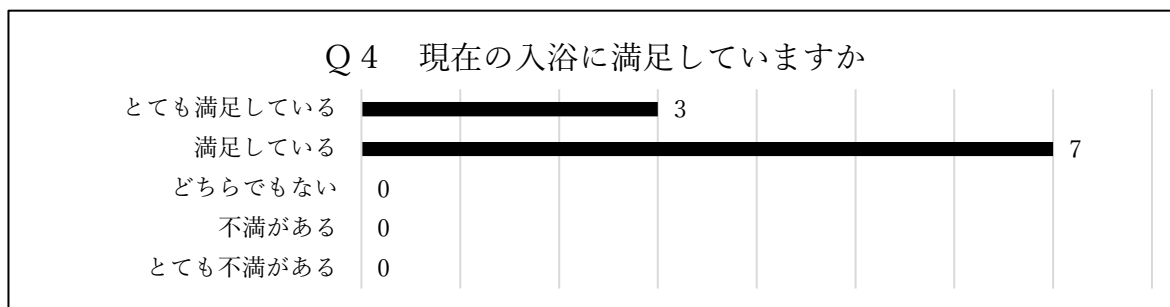
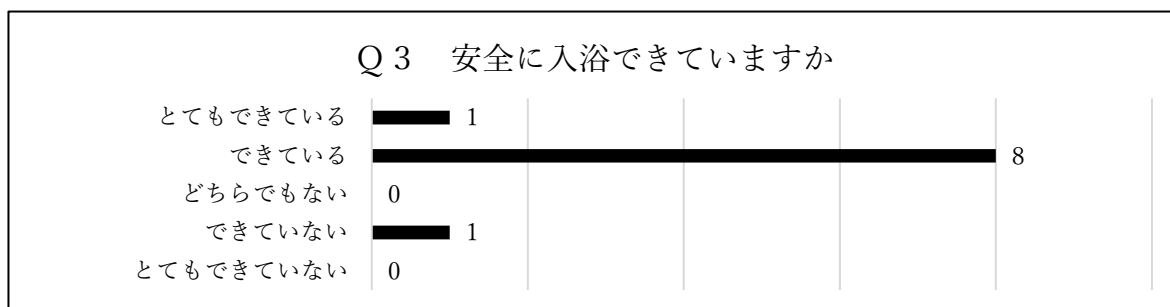
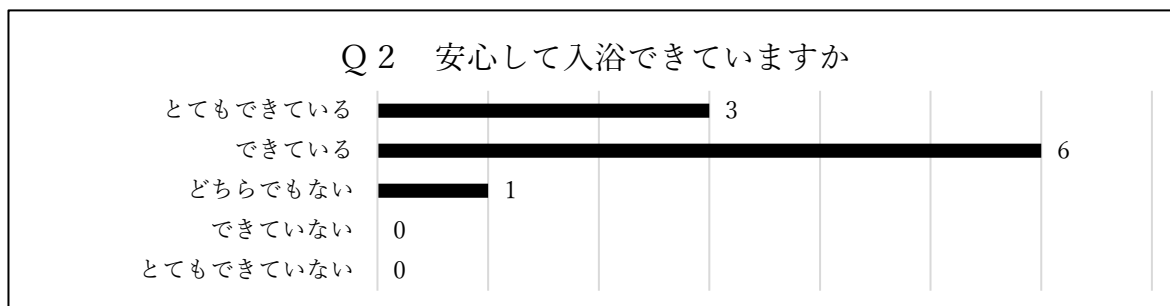
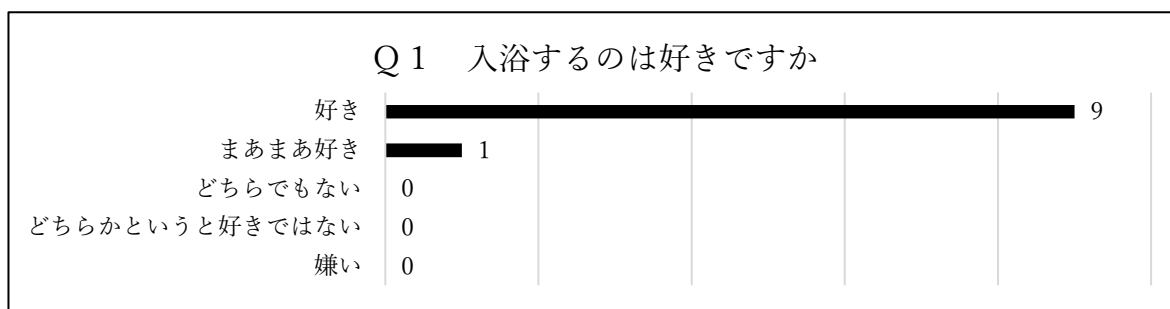
【評価実施者】 介護職員

【評価実施日】 令和5年10月2日

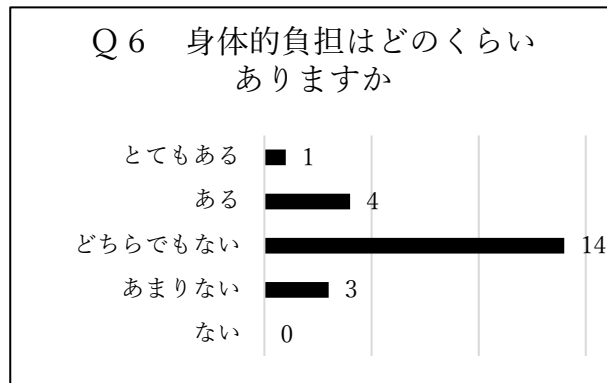
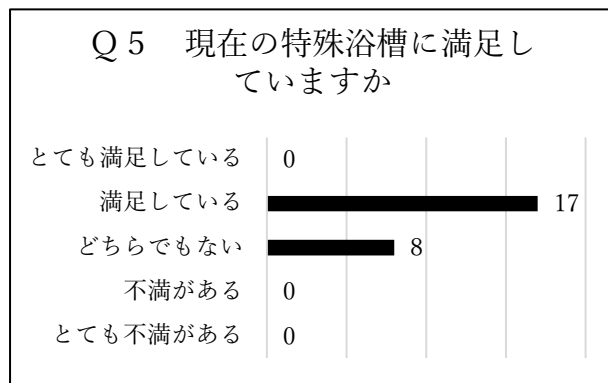
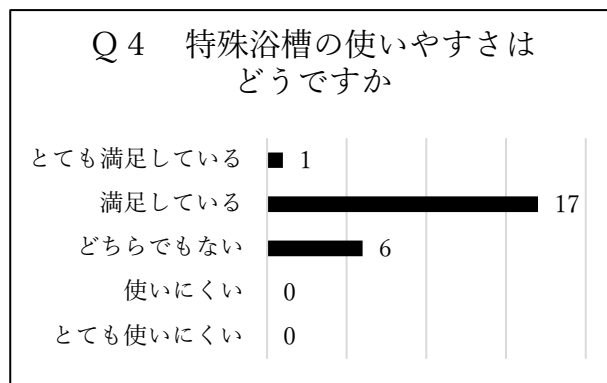
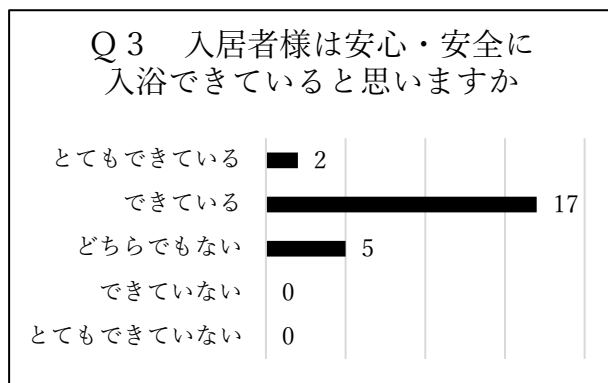
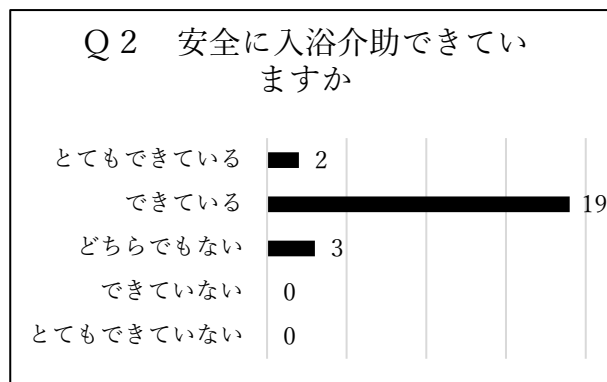
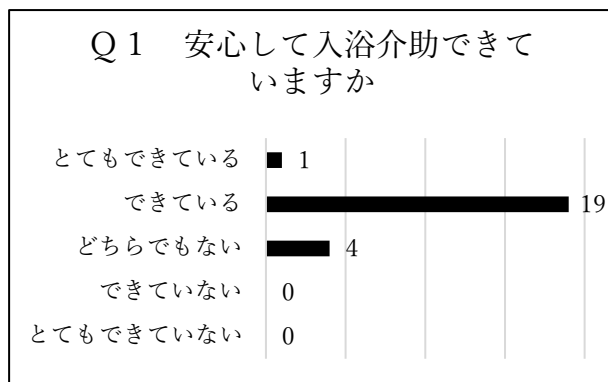
【評価方法】 令和5年9月24日から10月1日の間で、特殊浴槽を使用し入浴される方のうちしっかりと意思表示が行えるご利用者様と入浴介助に携わる介護職員に対しアンケート調査を実施し、その結果と併せて事前計画/自己評価書に沿って評価を行った。

【アンケート調査の集計結果】

[ご利用者] 回答者数：10名（男：3名・女：7名）



[職員] 回答者数：24名（男：11名・女：13名）



(意見)

- ・ ベルト3本あり足も使用した方が良いとの事だが、利用者は足がまっすぐ伸びないので難しい。
- ・ リモコンは固定されて良いが、都度外すため、改良してほしい。
- ・ ストレッチャーが頭の方の持ち手が短いため、持ちにくい。
- ・ ストレッチャーがあと5cm低床になると、ストレッチャー→車椅子へ移乗しやすい。小柄な利用者は、端坐位時足が届かない。

【評価結果】

- ・ 現行機器は、導入から約15年が経過し故障リスクが非常に高くなっているため、今回、予定よりも前倒しで導入できたことにより、安心、安全な入浴サービスを継続的に提供することができた。
- ・ 入替機器は、現行機器の後継機種であるため、操作説明が短時間で済み、スムーズに移行することができた。
- ・ ご利用者様のアンケート調査結果からご利用者様は、現在の入浴に満足しており、入替後の入浴装置においても概ね安心、安全に入浴できているということが分かった。
- ・ 介護職員から出された意見については、今後の改善検討資料として、メーカーに伝えることとする。